

【会合概要】

- 1、日時：2008年10月24日(金) 14:00～18:00
- 2、場所：日立製作所 日本生命丸の内ビル23階 第4会議室
- 3、進行：高橋(インフォコム)、市川(17:00～レスキューナウ)
- 4、議事録作成者：森島(SMC)
- 5、出席者：高橋(インフォコム)、犬伏(東芝)、副島(大林組)、土井(オリエタルコンサルタンツ)、野田(アジア航測)、橋元(清水建設)、森島(SMC)、森本(建設技術研究所)、下垣(日立製作所)、木ノ下(NPO 豊前の国建設倶楽部)、山路(住友電装)、鈴木(日本気象)、小原(NEC フィールドエンジニア) 市川(17:00～レスキューナウ)

6、内容

(1) 過去22回打ち合わせの説明

高橋さんから過去の資料の説明を行った。

(2) 今後の進め方

- ・今後の進め方(案)を配布資料の「レポート(2010/3月)目次案」により説明
2010年3月には、災害情報研究会としてレポートを発表したい
- ・最終的なレポートのまとめ方については、前回の会合でアウトプットの方向性をどの様にまとめて行くかが問題
①手引き的にするのか? ②事例集的にするのか?
- ・対応項目一覧の見直し?
- *対応項目一覧とフローの説明・・・どんな情報が必要なのかを探るために作成した。

<意見>

- ・BCAOとして当研究会に期待しているものは何か?・・・中小企業が判り易いようにして欲しい。
- ・各自やってみたい内容を持ち寄って意見交換してはどうか。
- ・対応項目一覧のインプット項目が混在しているので、事象毎にグルーピングしてはどうか?
- ・どの様なシステムから情報を取るか、対応項目一覧と照らし合わせる作業をしてはどうか?
- ・BCP作成するにあたり、システムとして何を持てば良いのか?
- ・どんな種類のシステムがあるの?どこから入手できるの?
- ・色々な業種の方々が集まっているので、事例的に紹介いただき不足分は調査する方向では?
- ・災害情報研究会として災害情報システムをテーマとして取り上げていくことには疑問がある。
- ・目次案にある災害情報システムとは、システム≠コンピュータシステム⇒「仕組み」と理解した方が良い。
- ・BCAOで取り上げる情報とは、RTOに対応するための情報を取り上げるべきではないか?
- ・対応項目一覧やフローを再度フェーズ毎にまとめてみてはどうか?(ここまで出来たのだから)

(3) 犬伏さん(東芝)からの提案

- ・配布資料「BCPと地震予知/予測情報関係」について活動案を検討するための賛同者を募りたいとの提案があった。

<意見>

- ・個人的には興味がある
- ・地震予知に限定せず緊急地震速報も対象としては?→賛同者間で相談する
- ・地震だけを特段に扱うのはおかしいのでは?

→日本のBCPではやはり地震が重要であり地震の発生を予測することは意義がある

- ・ B C P の基本は何が起きても対応できるようにプランすることでは？
→もちろんその通りですが、実際に起きうる地震が事前に把握できればより事業継続に役立てることができるとの考えである
- ・ 日本の現状では 1970 年頃から予知の取り組みがあったが 2000 年位からはこれが難しいため B C P に注力されてきた経緯があると思う
- ・ 実際にある程度地震が予測できると思われてから活動をしてはどうか

<結論>

- ・ 今回の件についてメーリングリストで犬伏さんより 改めて趣旨を説明し賛同者を募る。
賛同者がいた場合小集団活動的に活動を行う。また必要に応じて適宜研究会に活動内容を紹介する。

(4) 市川座長から

- ・ 各研究会でのアウトプットの扱いについて、BCAO で認めていない物をあたかも B C A O の資料であるかのような情報として取り扱ってはいけない。
- ・ 2009 年 3 月では、中間報告とし、2010 年 3 月には何らかの形で世に送り出したい。

7、研究会メンバへの呼びかけ（メンバへの宿題）

- ・ 新規でやってみたいテーマがある人は、メーリングリストで募集するので返信して欲しい。
- ・ 今まで取り組んできたテーマについても、今後どのようにしたいという意見をメーリングリストで募集するので返信して欲しい。
- ・ 座長／副座長を中心にまとめて精査し次回の会合で取り上げる。

8、配布資料

- ① 災害情報研究会 2008年度 第1回会合（議事録）
- ② レポート（2010/3月）目次案
- ③ 「B C P と地震予知／予測情報関係」活動案

9、その他

- ・ 過去の情報をエマージェンシーコールの掲示板に掲載する。
- ・ 情報は土井さんから高橋さんへメールする。

10、次回

- ・ 候補日は11月21日、12月5日である（時間帯は15～17時 最大延長18時）
- ・ エマージェンシーコールを利用して、開催日の出席希望日を探り決定する。
- ・ 場所は、未定。
- ・ 宿題の活動テーマ案について議論する。

以 上